

生物多様性保全活動実践企業支援業務委託 企画提案募集要領に関する質問と回答

質問 番号	質 問	回 答
1	<p>講座時間の設定に関する委託者の要件について 仕様書1ページ「3 業務の概要」に記載のとおり、基礎学習（座学）および現場見学による講座の実施が予定されておりますが、それぞれの講座時間（例：半日、終日等）に関して、委託者として遵守すべき時間的要件や想定されている講座時間の目安等がございましたら、ご教示ください。 また、講座時間の設定自体を受託候補者の自由提案事項として捉えて差し支えないかについても、あわせてご確認いただけますと幸いです。</p>	<p>基礎学習（座学）及び現場見学について、共に時間的要件に係る遵守事項はございませんが、目安としては、両講座共に半日以上を想定しています。また、講座時間の設定自体を受託候補者の自由提案事項としていただく事に差し支えありません。 ただし、参加者が受講後に希少種保全、外来種駆除、湿地・里山の保全活動3項目いずれかの活動開始を検討するにあたり、十分な学習内容及び時間が確保されるよう御留意ください。</p>
2	<p>参加者の交通費の取扱いについて 各講座における参加者の交通費等補助の考え方について、委託者としてのご方針がございましたらご教示ください。</p>	<p>基礎学習（座学）については、交通利便性が高い会議室などを想定しており、参加者への交通費補助は想定しておりません。 現地見学については、御提案の内容にもよりますが、大半の参加者の自動車使用が想定されるフィールドを見学先として設定する場合は、受託者手配による貸し切りバス等の利用も想定されると考えております。</p>